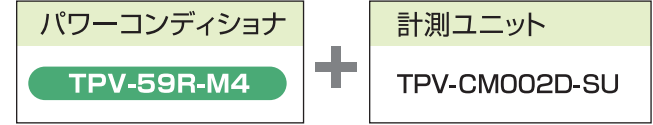


組み合わせパターン

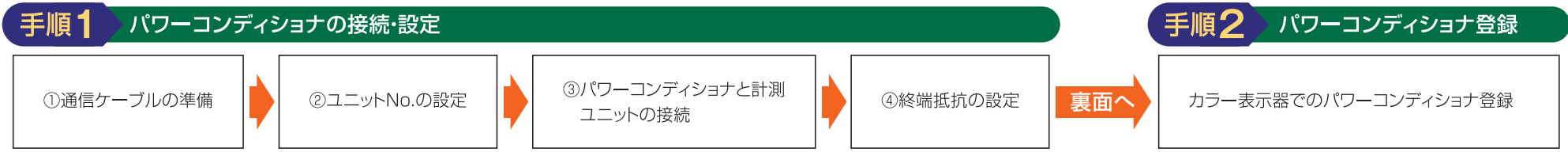


- * 表示器での表示は、パワーコンディショナの定格出力の合計が20kW以内の場合に可能です。TPV-59R-M4は最大3台まで接続可能です。
- * 表示器でのパワーコンディショナ登録は最大5台まで可能です。
- * 再生可能エネルギーの固定価格買取制度の余剰買取方式にのみ対応しています。

指示 電気配線工事は、第1種電気工事士または第2種電気工事士の資格を有し、かつ(株)東芝の施工研修を受講し、修了証をお持ちの方またはその管理・監督の責任のもとで行ってください。お客様は接続・設定を行わないでください。

注意 正しく接続・設定しないと、正確な計測ができなくなります。

作業の流れ



手順1 パワーコンディショナの接続・設定

CHECK! ①通信ケーブルの準備

- 計測ユニットに同梱の通信ケーブル(5m)…1本
【同梱】PCS間通信ケーブル(屋内外共用)
 KP-CH-A4VG05S (5m)
- 【別売】PCS間通信ケーブル(KP-CH-A4VG□□S)
…パワーコンディショナの台数から1本差し引いた本数
※下記の【別売】PCS間通信ケーブル(屋内外共用)から必要な長さのケーブルを準備してください。
- 【別売】PCS間通信ケーブル(屋内外共用)

型式	ケーブル長
KP-CH-A4VG03S	3m
KP-CH-A4VG05S	5m
KP-CH-A4VG15S	15m
KP-CH-A4VG30S	30m
KP-CH-A4VG50S	50m

注意: 型式「KP-CH-A4VG□□S」以外のケーブル、市販のLANケーブルは使用しないでください。

CHECK! ②ユニットNo.の設定

パワーコンディショナのユニットNo.の初期値は「0」になってます。計測ユニットから近い順に、すべてのパワーコンディショナにユニットNo.を設定してください。連系前に行ってください。

ユニットNo.の設定

*設置台数に合わせて設定してください。

パワーコンディショナ	ユニットNo.	設定
1台目	0	設定不要
2台目	1	設定要0⇒1
3台目	2	設定要0⇒2
4台目	3	設定要0⇒3
5台目	4	設定要0⇒4

注意: 別項目の設定を変更しないでください。
注意: ユニットNo.の設定前に太陽光発電システムを起動させると、正確な発電量が計測できなくなります。

表示部	操作
	パワーコンディショナの運転スイッチをOFF、接続箱の開閉器をON、太陽光発電ブレーカをONにする。
	MODキーをUnitが表示されるまで12回押す。
	ENTキーを押すと初期値の0が表示される。
	設定したいユニットNo.が表示されるまでMODキーを繰り返し押す。 ※現在設定されている整定値以外は1秒周期で点滅表示をします。 ※設定を中止する場合はESCキーを押してください。
	設定したいユニットNo.が表示されたらENTキーを押す。 ※設定した整定値が約3秒高速点滅し、点灯に変化したら設定内容が確定。
	ESCキーを2回押し、表示をOFFにする。

誤って設定した時はESCキーを押し、始めから設定をやり直してください。表示切替キーは使用しません。

CHECK! ③パワーコンディショナと計測ユニットの接続

パワーコンディショナのフロントカバーおよび配線端子カバー、計測ユニットのフロントカバーを開けた状態で、以下のとおりに通信ケーブルを接続してください。

計測ユニット: 左側通信コネクタ3, 中央通信コネクタ2, 右側通信コネクタ1

パワーコンディショナ: 左側通信コネクタ3, 中央通信コネクタ2, 右側通信コネクタ1

※通信コネクタ3には接続しないでください。

【例】3台接続の場合

1台目: 通信コネクタ2に接続
2台目: 通信コネクタ2に接続
3台目: 通信コネクタ1に接続

注意: 各パワーコンディショナの通信コネクタに通信ケーブルを正しく接続してください。コネクタの接触不良の場合、正常に通信できないことがあります。

CHECK! ④終端抵抗の設定

終端抵抗1、2スイッチともに出荷設定はONになっています。終端抵抗1を計測ユニットから接続が一番遠いパワーコンディショナをONのまま、その他をOFFに設定してください。終端抵抗2はすべてのパワーコンディショナをONのまま設定変更しないでください。

終端抵抗スイッチ (スライドスイッチ)

【例】3台接続の場合

1台目: 終端抵抗1 OFF(上側)に設定する, 終端抵抗2 ONに出荷設定
2台目: 終端抵抗1 OFF(上側)に設定する, 終端抵抗2 ONに出荷設定
3台目: 終端抵抗1 ONに出荷設定, 終端抵抗2 ONに出荷設定

注意: 各パワーコンディショナの終端抵抗1、2が正しく設定されたことを確認してください。

手順2 パワーコンディショナ登録

カラー表示器 TPV-CM002D

カラー表示器からパワーコンディショナ登録をします。



カラー表示ユニット
TPV-CM002D-CM



計測ユニット
TPV-CM002D-SU

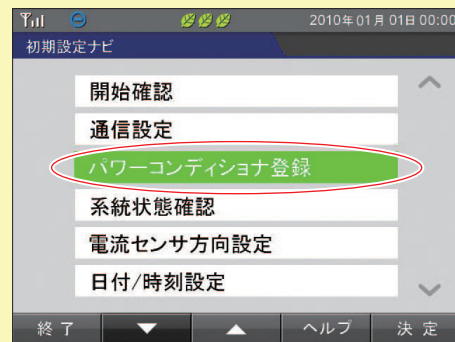
CHECK! ① 通信設定

カラー表示ユニットと計測ユニットの通信設定を行ってください。

くわしくは施工・保守マニュアルをご参照ください。

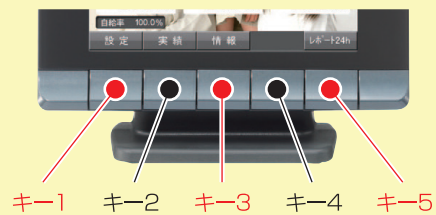
CHECK! ② 登録画面の表示

【初期設定ナビ】から設定する場合

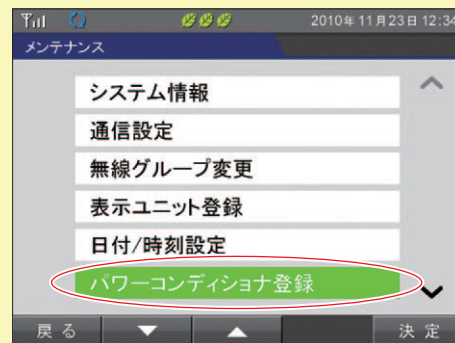


【パワーコンディショナ登録】を選択し、「決定」を押します。

【メンテナンス】から設定する場合



メイン画面表示中にキー1、キー3、キー5を同時に5秒以上押し、メンテナンスを起動させます。



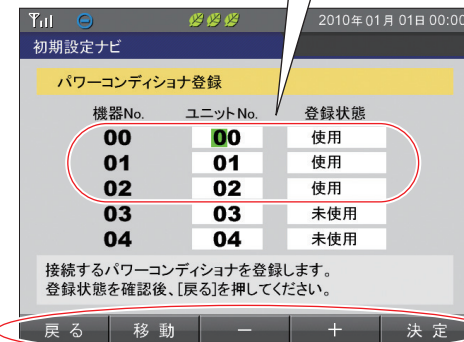
【パワーコンディショナ登録】を選択し、「決定」を押します。

CHECK! ③ 台数に応じて、ユニットNo.を登録

【例】パワーコンディショナの登録台数が3台の場合

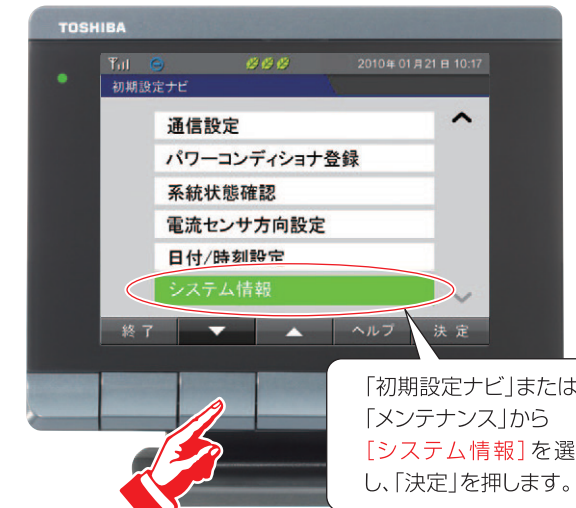


パワーコンディショナ	機器No.	ユニットNo.	登録状態
1台目	00	00	使用
2台目	01	01	使用
3台目	02	02	使用



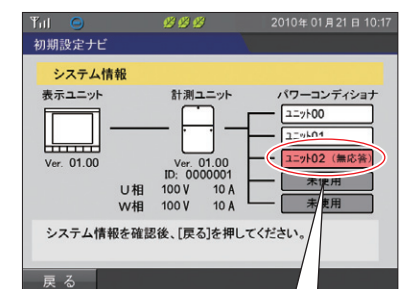
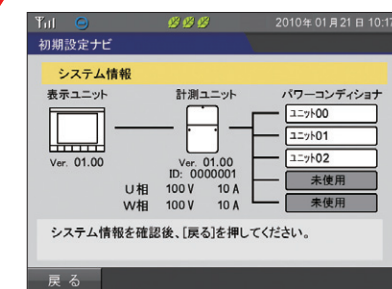
操作はキー1～キー5で行ってください。

CHECK! ④ 設定状態を確認



「初期設定ナビ」または「メンテナンス」から【システム情報】を選択し、「決定」を押します。

正常な場合：ユニットNo.が表示されます。 通信設定や通信接続が正しくない場合



該当するユニットの背景が赤色となり、「【無応答】」と表示されます。
注意 手順1 から再度、確認・設定を行ってください。

CHECK! ⑤ 設定完了

メイン画面にて、正しく電力量が表示されるかを確認してください。

実際の施工にあたっては、必ず「東芝住宅用太陽光発電システム電気工事説明書(TPV-59R-M4)」
「カラー表示器(TPV-CM002D)施工・保守マニュアル」をご参照ください。

東芝住宅用太陽光発電システム ご相談センター <受付時間> 9:00~17:00 (祝日、年末年始を除く)

販売店様・施工店様他の窓口 03-5352-7623 (通話料:有料)